



国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省中国地方整備局
岡山河川事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chusoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料
配付日

令和4年9月7日

【同時資料提供先】岡山県政記者クラブ、岡山市政記者クラブ、倉敷市役所記者クラブ

岡山三水系の台風期「堤防点検」を実施します。

岡山河川事務所、高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所は本格的な台風期に備えて、両事務所職員、防災エキスパートにより、堤防に異常が発生していないかの点検を実施します。(概要は【別添1】)。
河川維持管理業務に資するシステムである RiMaDIS(リマディス(タブレット端末))を活用した点検を実施します(概要は【別添2】)。

■堤防点検実施日

◆旭川水系 令和4年 9月 8日(木)9:30～15:30

※出発式を9:15から新鶴見橋上流で実施します(【別添3】参照)。

◆高梁川水系 令和4年 9月12日(月)9:30～15:30

※出発式を9:15から南山橋付近で実施します(【別添4】参照)。

◆吉井川水系 令和4年 9月15日(木)9:30～15:30

※悪天候により延期する場合は、当日9時までに岡山河川事務所のホームページ(<https://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>)でお知らせいたします。

また、点検には河川技術者資格(河川維持管理技術者及び河川点検士)が点検実習を兼ねて参加し、維持管理についての専門技術の研鑽を図ることとしています。

問い合わせ先 国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 086-223-5194(直通)

総括保全対策官

のりまつ

乗松

こうせい

晃生(内線308)

管理課長

たけうち

武内

しんたろう

慎太郎(内線331)

小田川についての問い合わせ先

問い合わせ先 国土交通省 中国地方整備局

高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

電話 086-697-1020(代表)

副所長

はまもと

濱本

けんたろう

賢太郎(内線204)

工務課長

ふじい

藤井

やすひろ

泰宏 (内線311)

【別添1】

台風期堤防点検

本格的な台風期に備えて、吉井川・旭川・高梁川の大臣管理区間を対象として、岡山河川事務所及び高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所の職員、防災エキスパート※1、堤防点検実習者※2により、堤防に穴や亀裂、緩み、崩れなどの異常が発生していないか、RiMaDIS(リマディス【タブレット端末】)を用いて点検します(概要は別添2参照)。なお、異常が確認された場合には、速やかに処置を行います。



○点検参加者

岡山三水系では、岡山河川事務所及び高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所の職員延べ54人、防災エキスパート延べ4人、堤防点検実習者5人、合計延べ63人の参加により点検を予定しています。

※1:防災エキスパート

地震・風水害などの大規模災害時に、被災した公共施設等の被災情報の収集などをボランティアとして行います。

※2:堤防点検実習者

河川の維持管理に関する専門技術の研鑽を図ることを目的に、河川技術者資格者(河川維持管理技術者及び河川点検士)を対象に、中国地方整備局で実施する堤防点検の一部を点検実習として行います。

●RiMaDIS(リマディス)とは

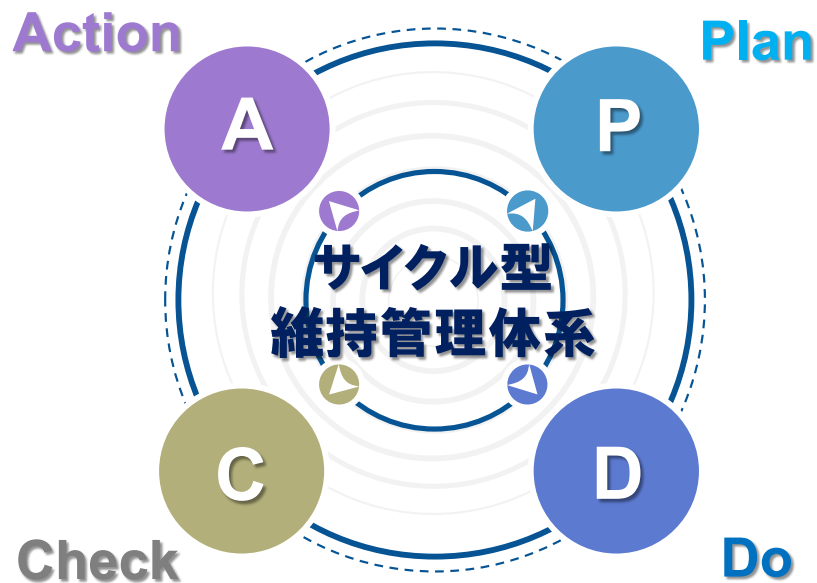
RiMaDIS = River Management Data Intelligent Systemの略称



河川維持管理業務を支援する仕組みである河川維持管理DBシステムの
全国統一版をRiMaDISと呼ぶ。

●RiMaDISの目的

- ① 河川維持管理の現場における河川維持管理業務を**着実に、かつ効率的に行うための業務支援**。
- ② 現場での河川維持管理のPDCAサイクルによる**スパイラルアップの支援**、及びこれに基づく**技術基準やマニュアル類の充実**など、業務の高度化のための**知見の効率的な集積**。
- ③ 河川維持管理の政策の企画立案に資する基礎的な**情報収集の効率化と適切な管理**。



RiMaDISの概要

●RiMaDISの導入により期待される効果

現場

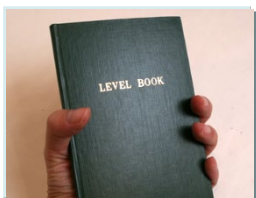
タブレットの導入により、現場監視行為を効率化・高度化

- ① 地図の活用やGPSによって位置情報を把握しながら、的確な周辺状況把握。
- ② 過去の記録や記録項目、関連情報を確認しながら、的確な現場記録を支援。
- ③ 記録と関連付けて写真を撮影。取得データをもとに簡易に日報等を作成。

事務所 出張所

維持管理に係るデータの一元管理により、所内の日常業務を効率化・高度化

- ① 台帳や河川カルテを共有化。蓄積したデータをもとに随時更新が可能。
- ② 適宜分析・評価を実施。河川管理レポート等のとりまとめや意思決定を支援。
- ③ 日常業務に係るデータを簡易に検索・確認。探しものに要する時間を軽減。



現場



事務所・出張所

RiMa
DIS
導入



現場

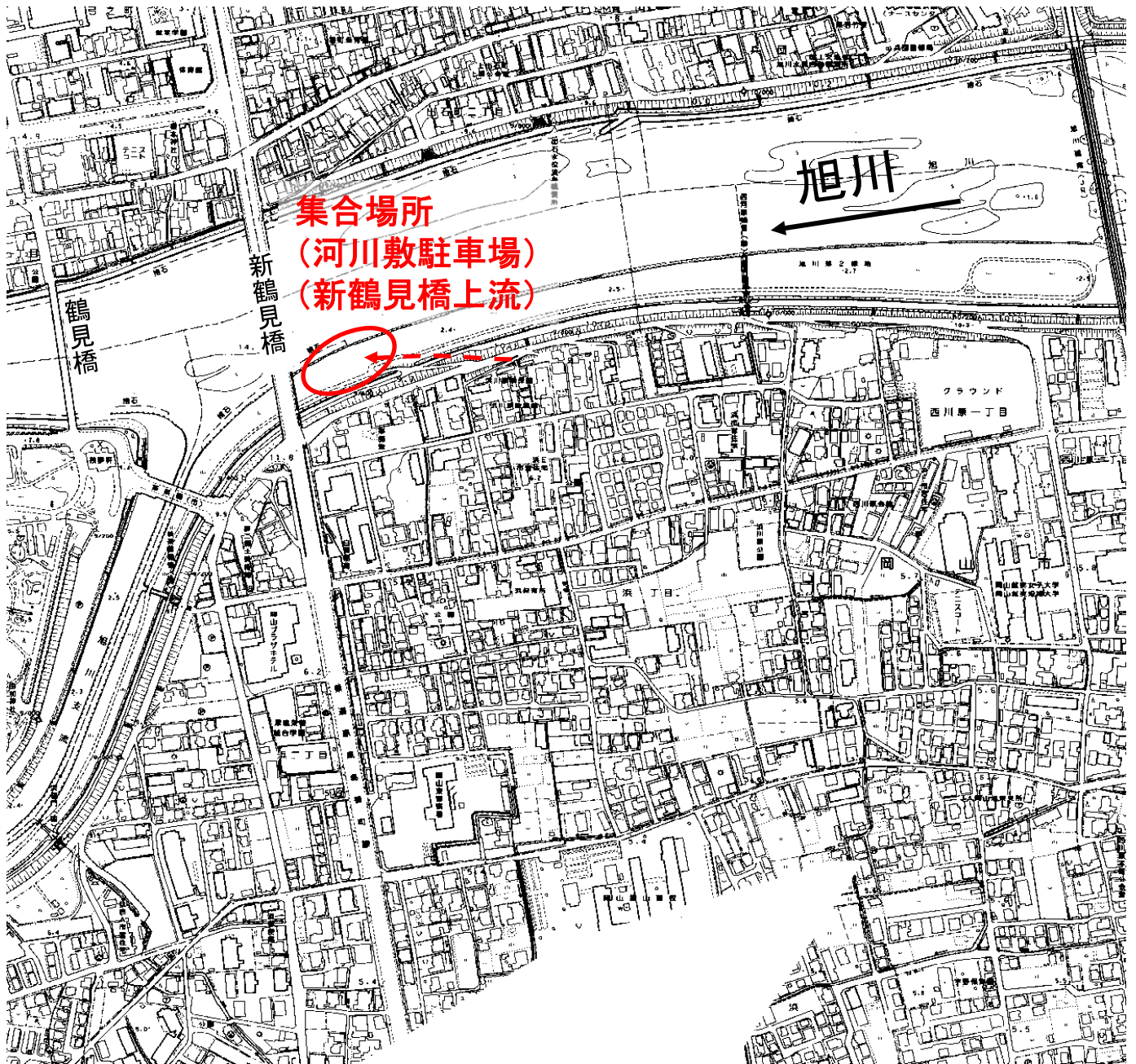


事務所・出張所

【別添3】

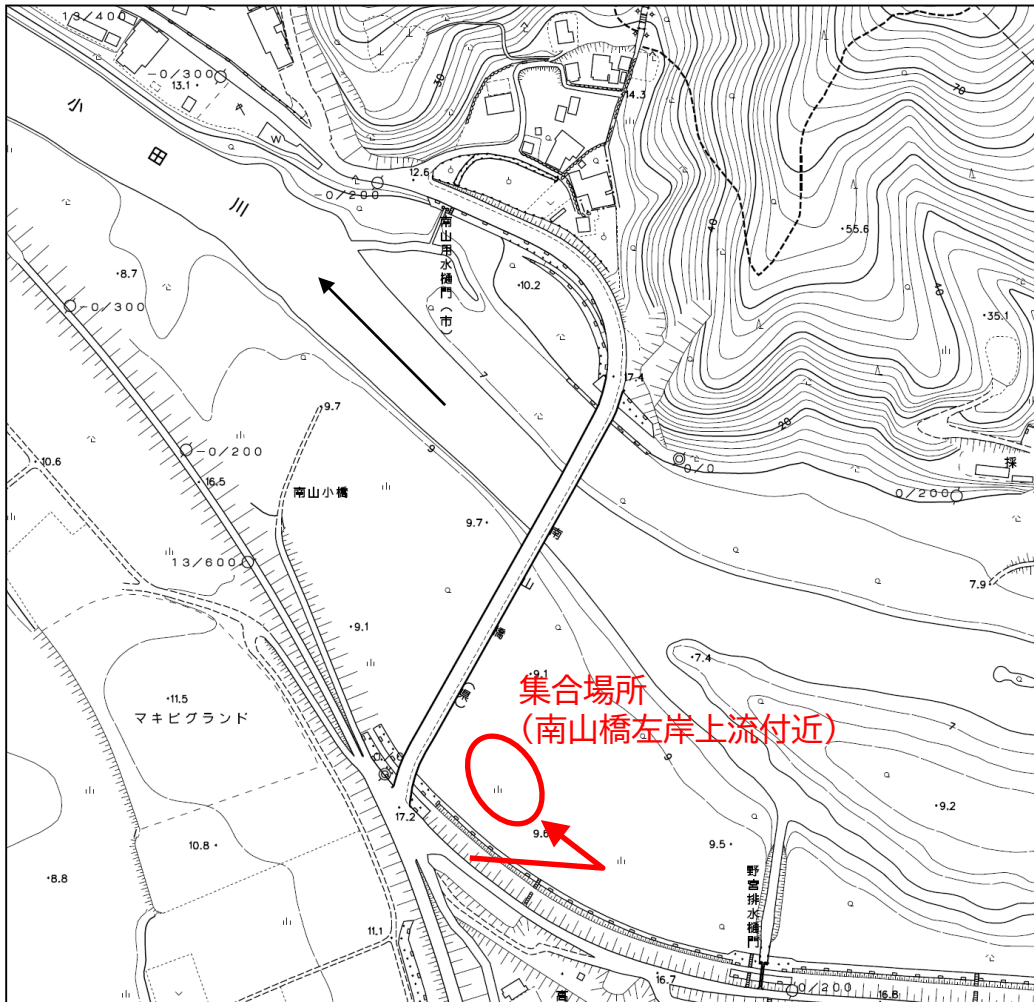
堤防点検出発式について

令和4年9月8日(木)9:15から参加者による出発式を実施しますので、それまでに下記場所(河川敷駐車場)に集合をお願いします。



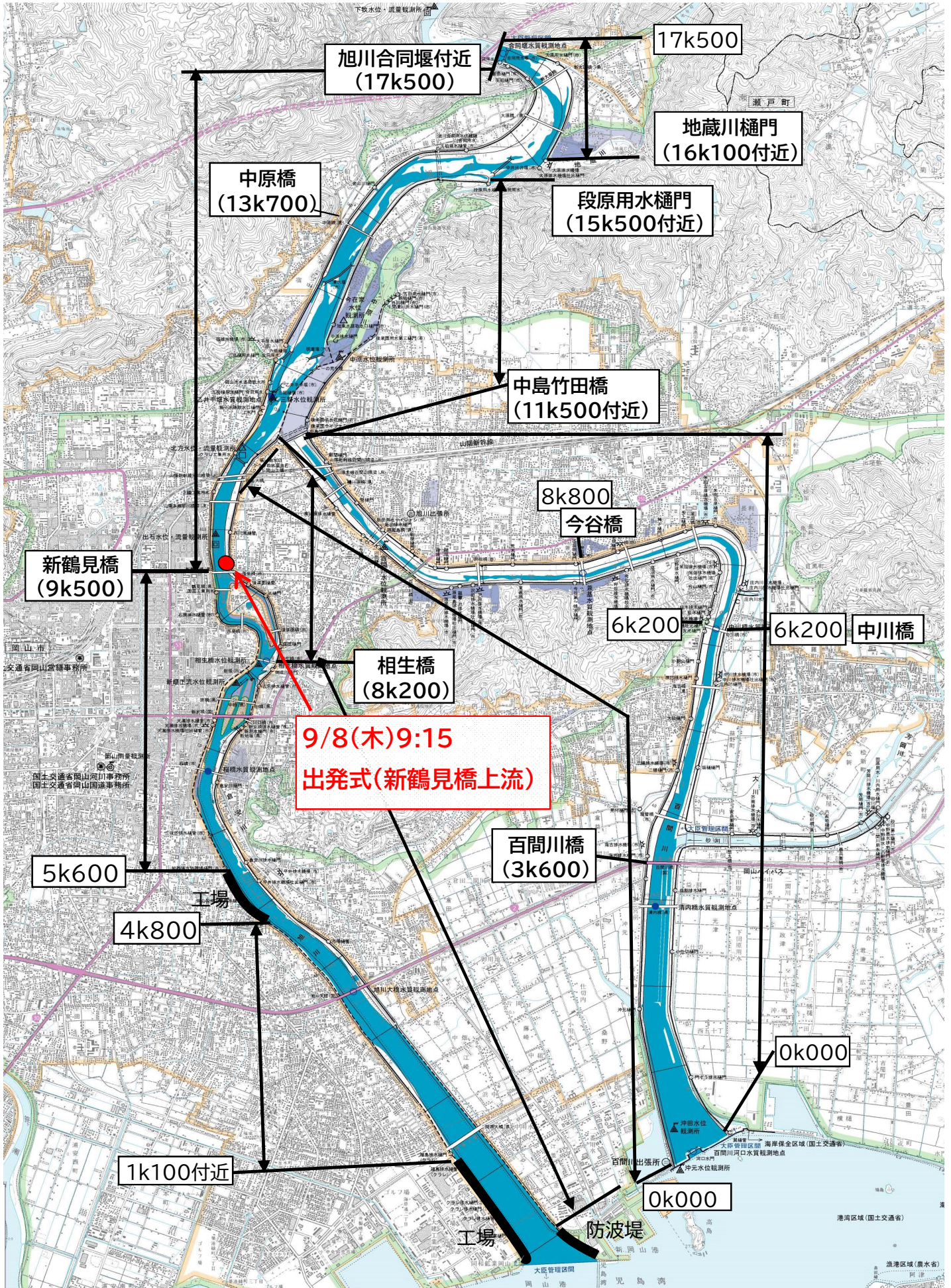
堤防点検出発式について

令和4年9月12日(月)9:15から参加者による出発式を実施しますので、それまでに下記場所(倉敷市真備町:南山橋付近)に集合をお願いします。

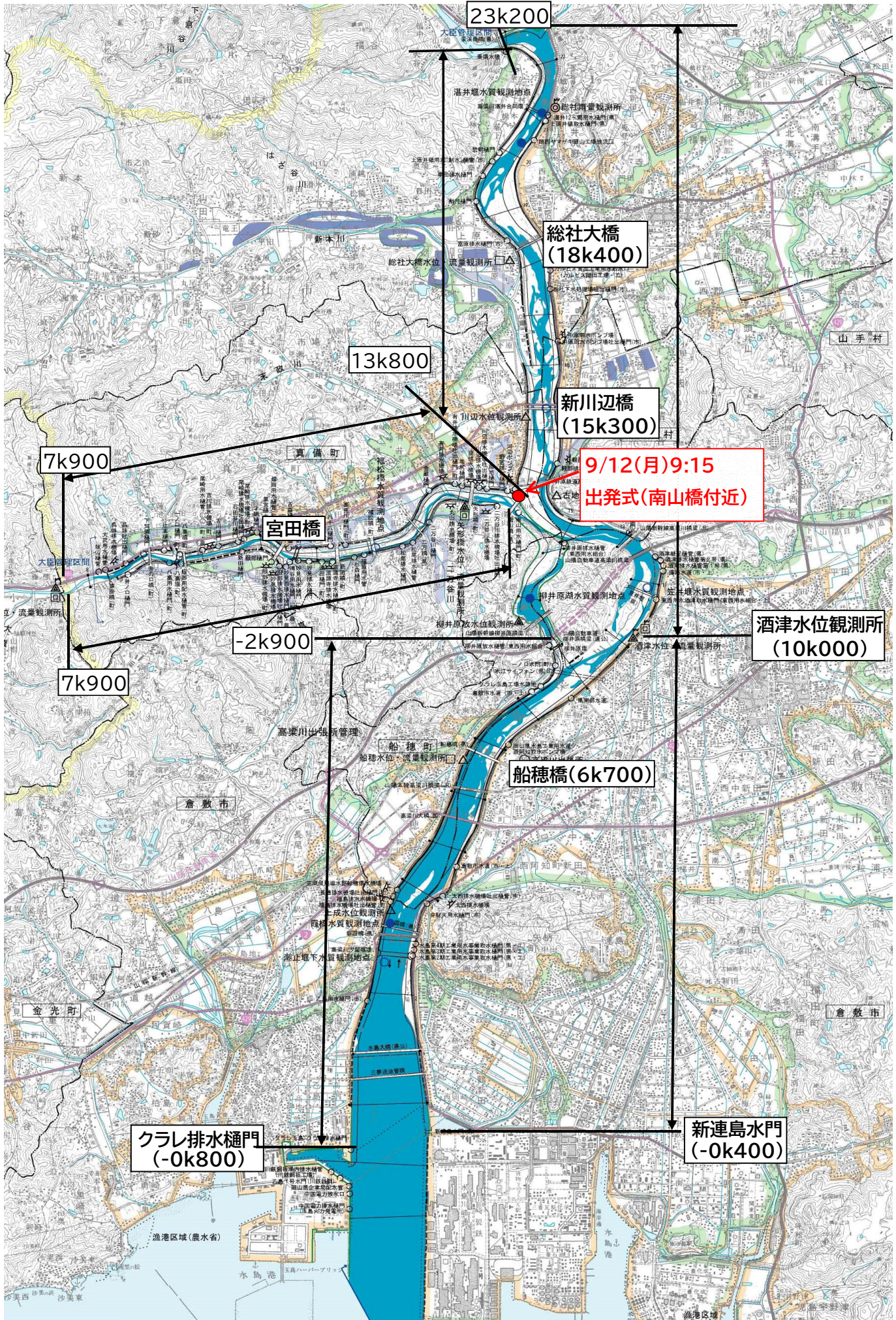


※)車両は堤防坂路より河川敷に駐車下さい。

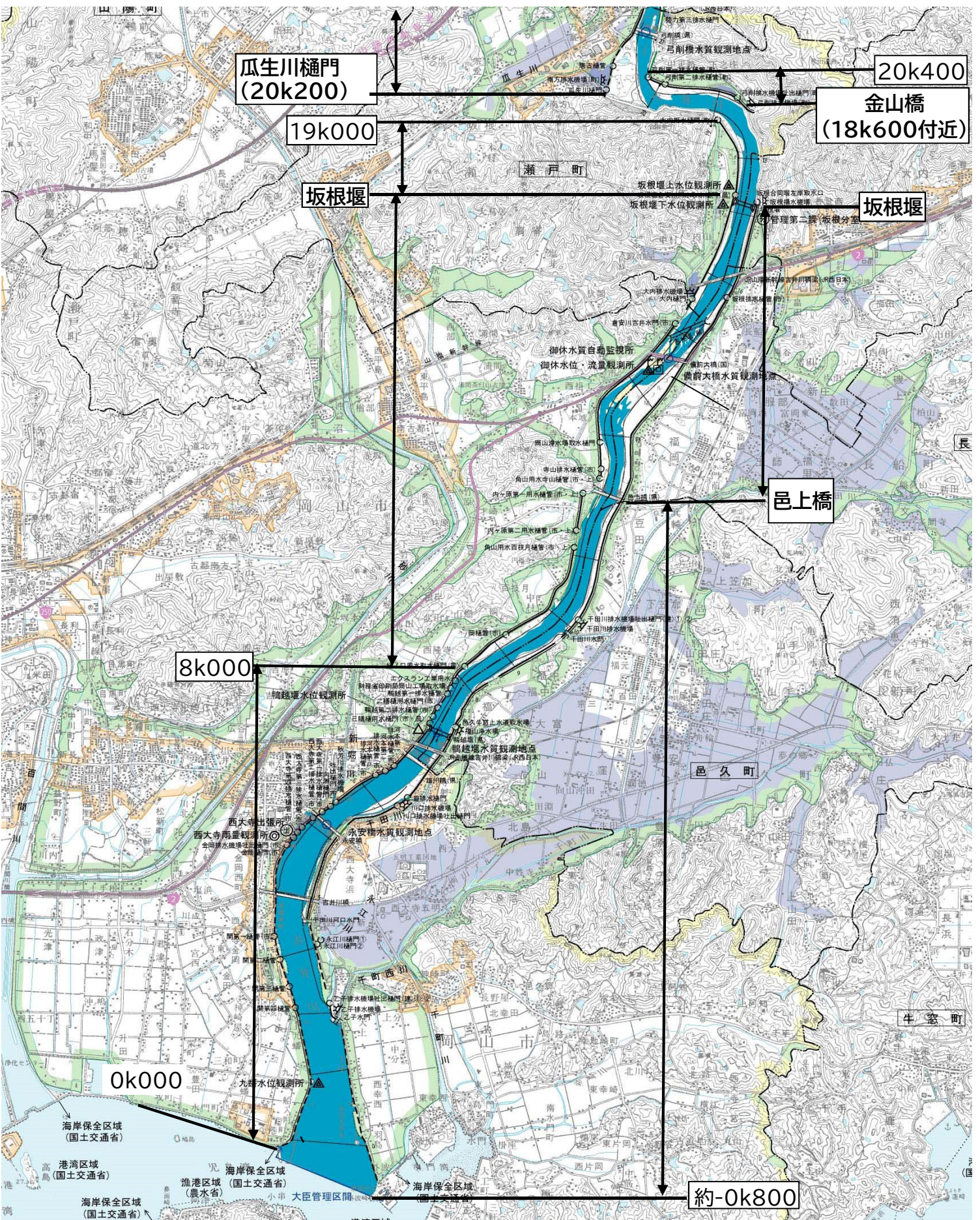
堤防点検 実施範囲図(旭川・百間川)：9月8日(木)



堤防点検 実施範囲図(高梁川・小田川)：9月12日(月)



堤防点検 実施範囲図(吉井川下流)：9月15日(木)



堤防点検 実施範囲図(吉井川上流)：9月15日(木)

